

## プラットフォームにおけるデータ取扱いルールの実装に関する検討会

### 第2回 議事概要

○日時：2021年9月17日（金） 13:00～15:00

○場所：WebEx 開催

○出席者：渡部座長、井川委員、生貝委員、太田委員、越塚委員、沢田委員、田丸委員、津田委員、増島委員、眞野委員、望月委員

#### ○契約に関して

- ・契約は、人と人、事業者と事業者、組織と組織との間をつなぐ仕組みである。個々の事業者や組織は各々に integrity を整えており、PF は integrity が整っている事業者間を横に通す存在であることを意識したガイドが必要。
- ・PF が意図した通りに機能するには IT システムと契約システムが integrate していないといけない。どちらが機能を発揮しやすいかを踏まえて使い分けていくという発想も必要。
- ・システムの実装と運用は基本的には個々の PF に任せつつ、政府も全体状況を把握し、制度的手当の可否を継続的に検討できるよう、サポートセンターのような仕組みを通じて、情報が集まりやすい環境が作れると良い。
- ・契約が「分かりやすい」とはどういう状態か考える必要がある。ソフトウェアのソースコードはエンジニアが読めばわかるが一般人向けには分かりやすいインターフェースが設計される。同様に契約はロイヤーが読めばわかるが一般人向けには重要事項説明やガイドダンスなどを用意することが重要。

#### ○コントローラビリティに関して

- ・コントローラビリティは技術的にはより機能を分解して理解しておく必要がある。制御はできないがトレースはできる、完全なトレースはできないが所定の手続きが行われたことの確認はできる、といった技術もある。
- ・データ利用者ないし第三者提供先に外国の事業者が入る場合はどうするか。個人データの場合は、2020年個人情報保護法改正との関係で、外国の個人情報保護に関する制度・ガバナメントアクセス・データローカライゼーションといった点に関する考慮が必要。個人データではないデータについては、今後政府で国家安全保障戦略や経済安全保障の考え方を示されると思うのでそれにしただった手当も必要になり得る。
- ・監査権ないしモニタリングが、利用規約の遵守を促しコントローラビリティを担保する上で抑止力的に機能することもある。主な目的は利用規約の遵守の確認になるかと思うが、その他補助的な考慮要素としては、レピュテーション、財務状況や保険、情報セキュリティ体制、第三者認証、インシデントレスポンスプラン、教育啓発トレーニング、データ保持又は破棄ポリシーに関する変更や変化等がないかを確認するという観点もあり得る。もっとも、取引市場やプラットフォームのリソースやコストの問題があるため、選択肢・

柔軟性を残す必要がある。その観点からは、例えば、タイミングについては、定期（年次等）または不定期（オンデマンド等）の形が考えられる。方法については、オンサイトやバーチャルで対面、書面（報告書の受領、質問票の送付、簡易なチェックリストを送付した上で宣誓供述させる等）といった形を選択できると思う。

- ・リスクの程度に応じたガバナンスという考え方が必要ではないか。データの経済的な価値とどのくらいしっかりコントロールしなければいけないということは必ずしも比例するわけではないので難しいが、コントロールをどの程度担保するのかについては、データの種類・粒度にあう段階的な考え方があって良いのではないか。
- ・既にバラエティある契約条件で取引されているデータを PF 上でやりとりしていかなければいけない。その際にコネクタ（IT）でどの程度まで円滑に処理できるのかは大事な論点。

#### ○取引の公正性に関して

- ・規模の経済・ネットワーク効果の弊害への対応としてデータポータビリティまではいかなくとも、例えば、企業が自社のデータを PF に預けた場合に、その自社のデータに対してどういう情報が紐づけられて PF 上で管理されているのかを開示請求のような形で把握できる仕組みが整備されると良い。また開示請求やデータポータビリティをどの範囲まで認めるのかも一つの論点になり得るため、対象となる情報の範囲を明確化することが望ましいといったガイダンスも必要。
- ・取引市場や PF が取引の公正性を判断することが難しいといった場面も出てくる。したがって第三者組織の設置は検討要。また継続的な事例蓄積・共有を実施や、公正取引委員会との連携等、何か政府のバックアップや、継続的な官民連携のようなものがあるとなお良い。
- ・追跡可能性を前提にペナルティ、監査権ということを整理していくということが取引条件の信頼度を上げる上で重要。そうするとペナルティ設計が大事。その先には取引排除の公正性をどう担保するのか、プラットフォームのジャッジの機能、紛争解決、モニタリング、ガバナンスの機能が極めて大事になってくる。

以上